

人権に関する町民意識調査（令和3年3月実施）の概要について

田 布 施 町

I 調査概要

1 調査の目的

この調査は、町民の人権に関する意識を把握し、今後の人権に関する施策を推進する上での基礎資料とする。

2 調査項目

人権一般について

- (1) 基本的人権に関する認知度（問1）
- (2) 関心のある基本的人権（問1-2）
- (3) 山口県人権推進指針の理解度（問2）
- (4) 人権尊重意識の定着状況（問3）
- (5) 人権を侵害された経験（問4）
- (6) 人権を侵害されたと思った内容（問4-2(1)）
- (7) 人権を侵害された際の対処法（問4-2(2)）

人権の個別分野ごとの課題

- (8) 新たに施行された人権に関する法律の認知度（問5）
- (9) 女性に関する人権上の問題点（問6）
- (10) 子どもに関する人権上の問題点（問7）
- (11) 高齢者に関する人権上の問題点（問8）
- (12) 障害のある人に関する人権上の問題点（問9）
- (13) 罪や非行を犯した人が立ち直ろうとする場合の人権上の問題点（問10）
- (14) 犯罪被害者に関する人権上の問題点（問11）
- (15) プライバシーの保護に関する人権上の問題点（問12）
- (16) インフォームド・コンセントに関する医療機関の対応（問13）
- (17) 性的指向や生物学的な性と自認が一致しない人などに関する人権上の問題点（問14）
- (18) 同和問題に関する人権上の問題点と見聞（問15）
- (19) 外国人に関する人権上の問題点と見聞（問16）
- (20) 感染症患者等に関する人権上の問題点と見聞
 - ・HIV感染者・患者等に関して（問17）
 - ・新型コロナウイルス感染者やその家族・医療従事者等に関して（問18）
- (21) ハンセン病問題に関する人権上の問題点と見聞（問19）

人権教育・啓発の取組

- (22) 講習会・研修会・学習会等への参加経験（問20）
- (23) 人権に関する取組の今後の条件整備（問21）

3 調査方法

(1) 調査地域 田布施町内全域

(2) 調査対象者及び標本抽出方法

年代を7つに分け、各年代から200人（18歳～19歳、20歳代は合わせて200人）の標本が得られるように、田布施町に居住する18歳以上の者を対象として、住民基本台帳から1,200人を無作為抽出法により抽出した。

(3) 調査方法 郵送法・無記名方式

(4) 調査期間 令和3年3月～令和3年4月15日まで

(5) 実施機関 田布施町

4 回収状況

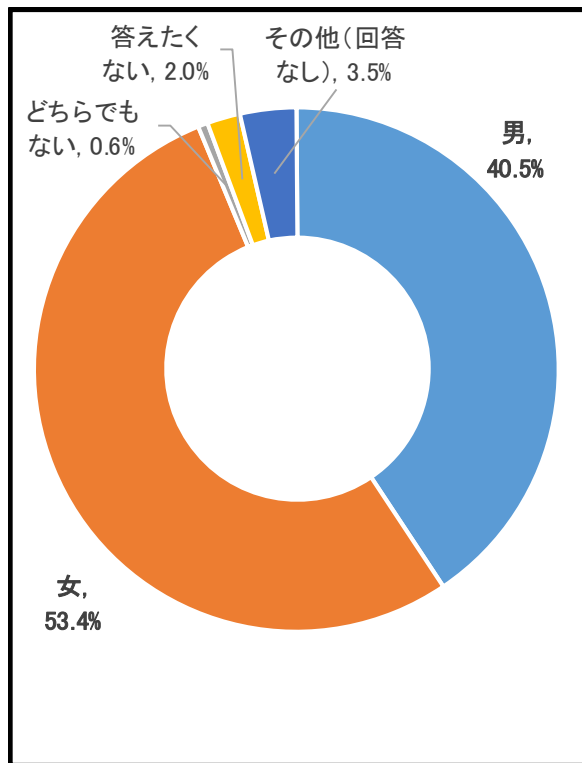
(1) 調査票発送数 1,200票

(2) 回収数 491票 回収率 40.9%

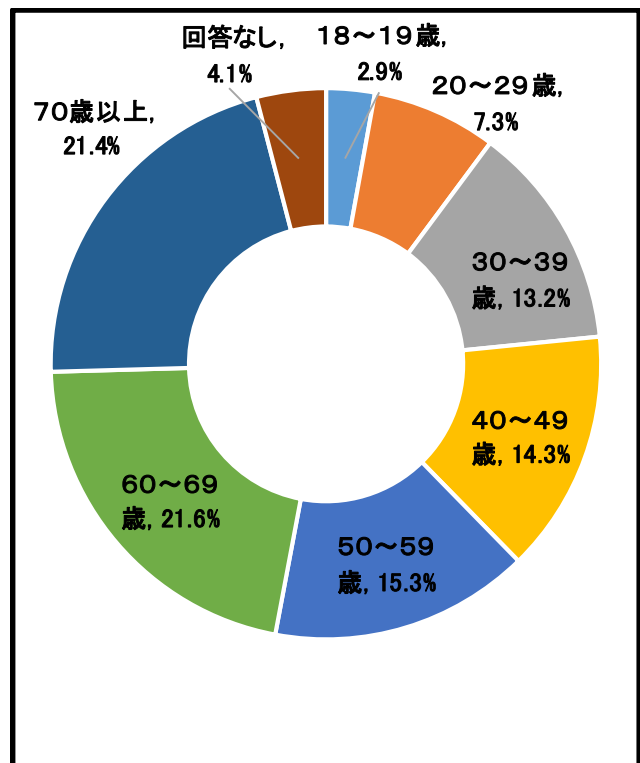
(3) 有効回収数 491票 有効回収率 40.9% (前回 H20 50.5%)

5 回収の属性

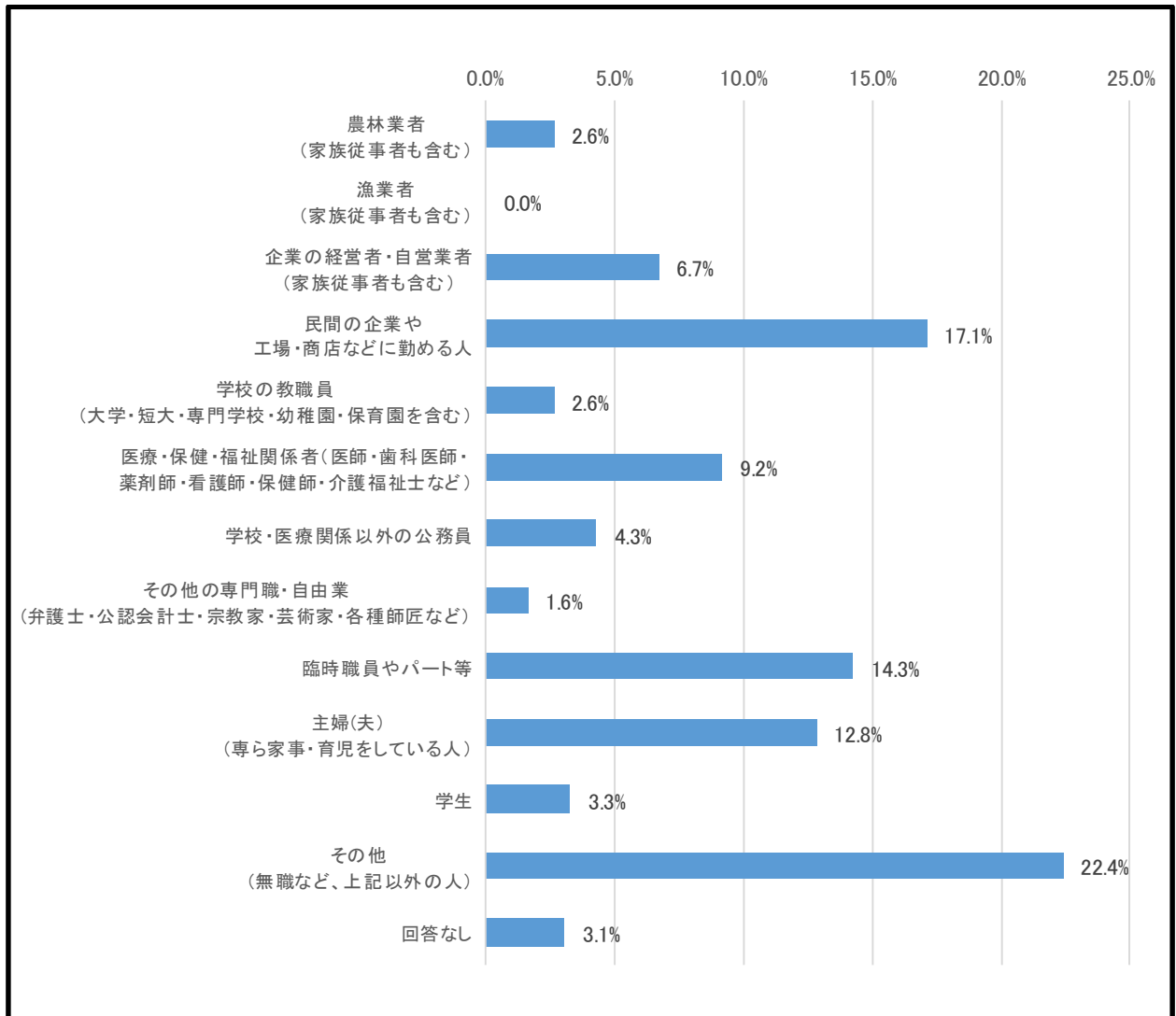
(1) 性別



(2) 年齢別 (令和3年3月1日現在)



(3) 職業別



II 結果概要

別紙のとおり